

# "SMILE" OHNO

## News Letter

ニュースレター

ホスピコおおの  
"ふれあい通信"

スマイル おおの

2009 初夏号

よろしく  
お願い  
します。



### 新任医師紹介



副院長  
循環器内科部長  
寺柿政和  
(てらがき まさかず)

医学博士  
日本循環器学会循環器専門医  
日本内科学会総合内科専門医  
日本超音波医学会指導医  
日本心血管インターベンション学会指導医  
日本心臓病学会正会員(FJCC)

平成20年2月から前任の山岸広幸先生の後、大野記念病院循環器内科に赴任して早1年が過ぎました。遅ればせではありますが新任のご挨拶をさせていただきます。私は大阪市立大学医学部第一内科(現、循環器病態内科学)に入局、関連病院であった多根病院や大阪社会医療センターなどに出向し、昭和60年からは大阪市大附属病院冠疾患集中治療部(CCU)に在籍、その後平成14年から6年間若草第一病院に勤務し、平成20年から当院へまいりました。この間、循環器内科医として急性心筋梗塞症・狭心症など虚血性心疾患はもとより、心不全・弁膜症・心筋症・不整脈・大血管疾患など心血管疾患全般の診断と治療に取り組んできました。

これまで侵襲的検査治療としての心臓カテーテル検査、冠動脈造影、冠動脈の“風船”治療やステント治療、心エコー検査などに携わってきました。残念ながら現在は当院では冠動脈造影や冠インターベンションを行う設備が未整備です。従って大阪市大CCUや大阪市立総合医療センターを始め、近隣の循環器専

門施設と連携をとり、患者様を紹介しています。同様に心血管外科とも密接に連携して、冠動脈バイパス術、人工弁置換術や人工血管置換術など患者様の適応を見極めて適切な治療が受けられるように循環器内科医としてその役割を果たしたいと思います。

一方で、これまで、身体にやさしい非侵襲的な循環器検査の代表である心エコー法を実践してきました。当院では既に河野仁美先生がこの分野のエキスパートとして活躍されていますが、症例数を増やし、従来から当院が得意とする透視や慢性腎臓病の分野で少しでも患者様のお役に立てればと考えています。

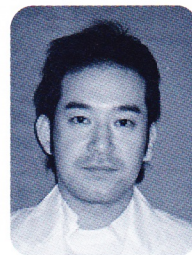
さらにホルター心電図や冠動脈CTを駆使して、心疾患の非侵襲的検査部門をより幅広く充実させたいと考えます。そして頸動脈エコー・ABI/TBI・末梢血管の造影CT・MRIなどを用いて、心臓病に合併する全身の動脈硬化性疾患の診断にも積極的に取り組みたいと思います。これは取りも直さず、今後高齢化する地域の患者様にとって、動脈硬化性疾患の早期発見に繋がるのではないかと考えています。その意味でも、全身の動脈硬化性疾患の「早期」の「総合評価」を行い、侵襲的な検査・治療に至る前に、非侵襲的手法を駆使して疾患の一次予防に取り組み、高齢化する患者様の生活の質(QOL)を高めることを目指したいと思います。



外科 医員  
神藤 理  
(しんとう おさむ)

この度、平成21年4月より外科医員として配属となりました神藤 理です。昨年

までは大阪市立大学付属病院の腫瘍外科で、後期研究医として4年間勉強させていただいておりました。大学病院ではおもに悪性疾患の患者様の入院期間のみを診てまいりました。今後は良性疾患や外来診察も含め、もっと患者様の身近な医師になれるよう努力していきたいと思います。人に笑ってもらうことや笑われることには少なからず自信を持っています。心が疲れたときはぜひ。



泌尿器科  
舟尾 清昭  
(ふなお きよあき)

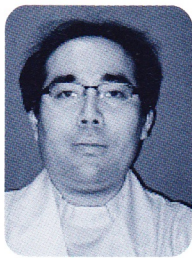
この度、大野記念病院泌尿器科に配属されました舟尾清昭です。当院では泌尿器科診療、及び血液透析を担当させていただいております。泌尿器科手術の中で、最近注目されている低侵襲手術に**Gasless single port access surgery**(ミニマム創手術)があります。要はできるだけ小さい単一切開で手術する、という事なのですが、腹腔鏡手術と比較し、気腹などの特別な操作や器具が少ない、従来の開腹手術の知識があれば十分に習熟し易い、保険点数が腹腔鏡手術より高い、といった医療側の利点と、傷が小さい程、疼痛軽減、早期回復が期待できるといった患者様側の利点があります。ここ一年間ミニマム創手術に取り組んでおりました。

泌尿器科手術において、腹腔鏡手術とミニマム創手術、どちらも今後スタンダードな手術になっていくことが予想されます。ミニマム創手術導入をめざし、患者様にとってより負担の少ない治療が提供できるよう、私自身研鑽を積んでいく所存です。皆様、どうか宜しくお願い致します。



よろしくお願いします。

## 新任医師紹介



内科  
岡崎 博一  
(おかざき ひろかず)

平成21年4月より内科(腎臓、糖尿病)に配属されました岡崎博一です。主に大阪市立大学にて腎臓病、糖尿病の治療に携わっております。この3月に大阪市立大学大学院を卒業したところで、大学院在籍中は血管石灰化、腎不全の動脈硬化に及ぼす影響等につき研究しておりました。当院には透析や慢性腎不全の方が多数通院されており、少しでもその経験を治療に活かせればと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



消化器内科 医員  
朴 成華  
(ばく なりか)

はじめまして。この4月より消化器内科に配属となりました朴成華です。初期研修2年を終了し、消化器内科としてはまだ2年目と日は浅いですが、諸先生方やコメディカルの方々に支えられながら、外来・入院業務、内視鏡検査など毎日充実した日々を送らせていただいております。もともと体を動かすことが好きなほうで、休みの日は大学時代から続けているテニスをしたり、ジムへ行って怠けきったぜい肉にむち打ったり、ヨガでありえない方向に体をねじ曲げたりしています。そういった日の翌日は筋肉痛になったりもしますが、筋肉痛が治った頃にはその心地よい痛みが懐かしく、また同じ事を繰り返すといった次第です。そして、これからたくさんの経験を積んで明るく楽しい大野ライフを送っていきたいと思いますので、宜しくお願いいたします。



## ACTION OHNO

# 透析食コンテストで グランプリ受賞!

主催/  
バイエル薬品株式会社

当院の栄養科長の田村智子が会長を務める大阪府栄養士会透析食研究会が、第1回バイエル・レシピコンテスト団体部門で**グランプリ**を受賞しました。今回は「楽しく作って、美味しく食べて、長生きできる透析食」をテーマに開催され、日頃から食事栄養指導を通して、透析患者様の食事に対する楽しみや喜び、また健康への思いや工夫が評価されたものであると研究会メンバーの皆さんが喜んでおられます。受賞はレシピとともに研究会の長年にわたる活動内容もグランプリの対象となりました。当院におきましても、医師の指示のもと管理栄養士が保存期腎不全から透析導入後における継続的な栄養食事指導を行っております。まずは気軽にご相談ください。

### 透析食のポイント

- 1.適切なエネルギー量にする
- 2.適切なたんぱく質量にする
- 3.減塩の工夫をする
- 4.水分を摂り過ぎないようにする
- 5.カリウムを摂り過ぎないようにする
- 6.リンを摂り過ぎないようにする

以上のことを考えて、レシピでは朝食は洋風でプレーンオムレツ、昼食はお好み焼き、夕食は和風でまぐろステーキになっています。食欲のないときにお好み焼きにして、具に肉類・魚介類などを入れてみてはいかがでしょうか。

(レシピの詳細はバイエル薬品株式会社ホームページをご覧ください。 <http://chojurin.jp>)

## 大阪府知事賞を受賞!!

平成20年11月には当院給食施設と田村栄養科長に大阪府知事賞をいただきました。

大阪府知事賞とは表彰日現在50歳以上で、府内において21年以上の経験を有し、栄養指導事業に精励し、功績のあった栄養士で知事が適当と認めた者。施設表彰は永年食品衛生管理に優れ、患者給食に功績のあった施設で知事が適当と認めた給食施設の表彰。



## 大野記念病院の新しいスタッフをご紹介します!

わたしたち新人で～す、  
よろしくお願いいたします。

平成21年度新入職員  
看護部

看護師……………20名

准看護師……………4名

看護助手……………2名

クラーク……………2名

臨床工学科

臨床工学技士…4名





## ふれあい健康講座

医療を通して地域へ貢献  
することを大切にしてい  
る大野記念病院では、

「ふれあい交流センター」

を窓口として、地域の皆様にもけた健康  
講座で予防医療を推進しております。

第20回

平成21年3月12日開催

### 胸が痛くなったら

ー外来でよくみかける胸痛についてー

講師 寺柿副院長



ご参加の皆様と熱心な話し合いが続きました。

お気軽にお問い合わせ・ご参加ください。

次回は、7月16日(木)開催予定

### 夏バテを防ごう!

ー食事ですることー

講師 田村栄養科科長

### 医療制度について

ー病院へ診察に行くと…

いくらかかるの?ー

講師 田中 医療情報課課長代理

●なお、参加へのお申し込みは不要です。  
当日、直接会場へお越しください。

## どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

### 【医療福祉相談室】



患者様が安心して通院・入院と療養生活  
をしていただけるように、専任の医療ソ  
ーシャルワーカーがご相談をお受けし  
ています。患者様やそのご家族の皆様  
が抱える様々な問題・事情に対して、共  
に考え、解決方法を見つけるお手伝い  
をいたします。

- 例えば…
- 治療費や生活費などのご心配
  - 社会福祉制度の利用について
  - 退院後の生活について
  - 介護の問題
  - 施設や他病院の利用について
  - ご家族に関する心配事
  - 病気や治療についての不安

どうぞお気軽に  
医療福祉相談室を  
お尋ねください。

### 【地域連携室】

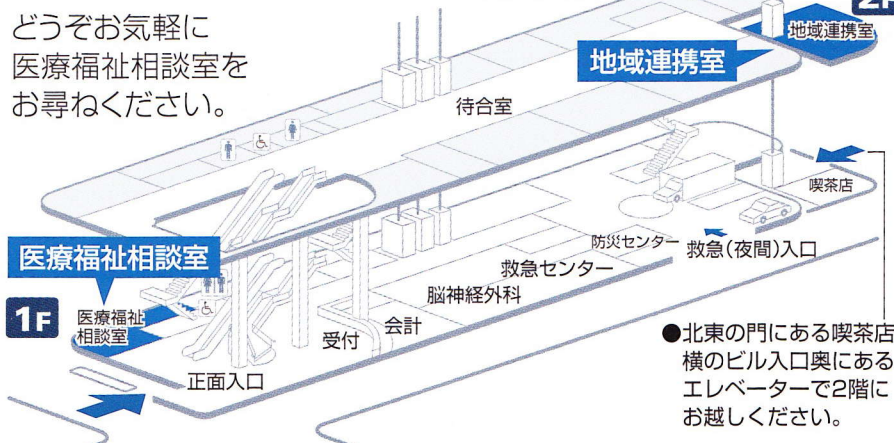


### 医療機関の皆様へ

当院における病診・病病連携推進の中枢  
として、患者様の受け入れを中心に地域  
医療機関の先生方や患者様のご要望を  
当該部署に迅速に伝えさせていただき、  
患者様がスムーズに診察・検査を受けら  
れるよう配慮いたします。相互理解と問  
題解決を計ることを目的としています。

### 地域の皆様へ

当院での専門的な治療および検査を希  
望される方は、現在診療中の診療所や  
病院とご相談の上で、診療情報提供書(紹  
介状)をご用意いただき、受診予約をお  
取りください。



●北東の門にある喫茶店  
横のビル入口奥にある  
エレベーターで2階に  
お越しください。

## たべものあれこれ 第①話

栄養科

田村栄養科科長

まずは主食の「ごはん」から始めましょう。私たちの食生活は「ごはん」が主食です。しかし、最近の国民栄養調査では、ごはんの消費量が少なくなっているという報告があります。それは動物性脂質を多く摂取する欧米型の食生活になりつつあり、パンやパスタ類などを主食にすることが多くなってきたせいだと思います。しかし、ごはんは味が淡泊であるため、和食だけでなく、洋風、中華風などあらゆる味の料理に合います。ごはんにはエネルギー源となる炭水化物(糖質)をはじめとして、体内では合成できない必須アミノ酸を多く含んだ良質のたんぱく質、体の調子を整えるビタミンB1・B2、便秘予防になる食物繊維が含まれています。ごはんは「粒」を食べるので、そしゃくが必要です。よく噛んで食べることで、消化・吸収が穏やかになり、余分なエネルギーを体脂肪に変えて

栄養科からのお便りは「食べ物あれこれ」として、  
私たちが日常食べている食材を紹介していきたいと思います。

蓄える作用があるインスリンの分泌があまり刺激されません。このようなことから、ごはんは太りにくく、肥満や糖尿病の予防にもよいといわれています。1日に必要な摂取エネルギー量の半分は穀類で摂るのが望ましいとされています。1食で食べるごはんの量は1日の必要エネルギー量によって異なります。身長165cmの方ですと、標準体重は60kgで、1日1,800kcalとなりますので、1食で200g(約320kcal、3食で960kcal)のごはん量となります。家庭で使用している大きさのお茶碗では軽く1杯で約150gとなります。カレーライス(洋皿)に軽く盛りつけて約200gです。コンビニのおにぎりは150g前後です。外食のごはん量は器が大きいので軽く一杯でも220~250gあると思います。食べすぎには注意ですが、ごはんのよさを見直してみませんか。





# 寿楽会クリニック

## 人工透析

大野記念病院グループ

当院腎臓病センターと連携した人工透析サテライトとして1985年大野病院附属診療所を天王寺区大道（JR寺田町駅より2分）に開設。2003年療養環境整備のため大改装、透析機器類も一新。それを機に寿楽会クリニックに改称。ベッド数20床、スタッフ数13名、送迎車輛2台。本院と一体化の方針のもと安全・安心・やすらぎが感じられるアットホームなクリニックを目指し、職員一同日々努めております。

〒543-0052 大阪市天王寺区大道4-1-11

**Tel.06-6779-1226 Fax.06-6774-2702**

[http://www.ohno.or.jp/05\\_shinryousho/index.htm](http://www.ohno.or.jp/05_shinryousho/index.htm)



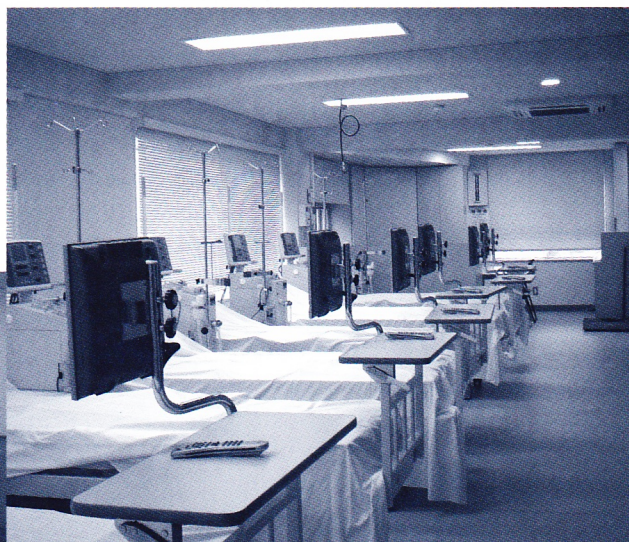
大阪教育大学  
天王寺キャンパス



ご自宅まで  
送迎いたします。



清潔な待合室



ゆったりとした透析室

- 診療科目**
- 内 科 ●総合内科 ●腎・高血圧内科 ●消化器内科（胃・腸・肝） ●糖尿病クリニック ●リウマチ・膠原病クリニック ●禁煙外来 ●睡眠時無呼吸症候群クリニック
  - 外 科 ●整形外科 ●泌尿器科 ●脳神経外科 ●リハビリテーション科 ●麻酔科 ●放射線科 ●腎臓病センター ●救急センター ●消化器病センター

**受付時間** [月・水・金] 午前9時～11時30分 午後1時～4時  
[火・木・土] 午前9時～11時30分 午後 休診  
●日曜・祝日は休診日です。

**救急センター** 24時間体制で診察しております。

### ふれあい 交流センター

"SMILE"  
OHNO

### お気軽にお立ち寄りください！

“スマイル おおの”の発行や“ふれあい健康講座・教室”の実施など、地域の皆様や医療関係者様との交流を積極的に行うために設置されました。

### 地域連携室

直通電話  
**06-6531-0819**

患者様受け入れの窓口。

地域の診療機関から依頼を受け、院内の各診療科へ連絡。スムーズな診療を実現します。

### 医療福祉相談室

1階正面入口左手

医療・福祉に関する  
いろいろなお相談をお受けします。

MSW（メディカル・ソーシャルワーカー）が医療・福祉に関するあらゆるご相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。

■受付時間／午前9時～午後5時 ●土曜日午後、日・祝日及び年末年始の休診日を除く

### HOSPICO OHNOネットワーク

人間ドック  
医療法人寿楽会 **大野クリニック**  
〒542-0076 大阪市中央区難波2丁目2-3  
御堂筋グランドビル7F  
Tel.06-6645-7780 Fax.06-6645-7787

人工透析  
医療法人寿楽会 **寿楽会クリニック**  
〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目1-11  
Tel.06-6779-1226 Fax.06-6774-2702

産業医学予防健康診断センター  
医療法人寿楽会 **m・oクリニック**  
〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目18-21  
m・oビル  
Tel.06-6533-6760 Fax.06-6533-3395

介護老人保健施設  
医療法人寿楽会 **箕面グリーンビラ**  
〒562-0022 箕面市栗生間谷東1丁目33-25  
Tel.0727-27-3475 Fax.0727-27-3476



医療法人 寿楽会  
**大野記念病院**

〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目26-10  
Tel.06-6531-1815(代) Fax.06-6536-6390  
<http://www.ohno.or.jp>

